

水戸市第7次総合計画策定に当たっての基本的な考え方

1 総合計画の役割及び構成

都市づくりの基本方針であり、水戸市における最上位計画となるものです。

そのため、子育てや教育はもちろん、経済、健康、福祉、防災、社会資本など、あらゆる分野の施策を網羅する計画となります。

2 水戸市第7次総合計画の基本構想におけるねらい、特色について

前述のとおり、あらゆる分野の施策を網羅する計画であることを前提としつつ、社会の変化が著しい、新しい時代において、様々な選択肢から選ばれるまちとしていくため、基本構想の段階から、水戸市の進むべき方向性について、個性と魅力を際立たせる政策に優先的、重点的に取り組んでいくことを打ち出すものです。

そのため、水戸市第7次総合計画は、基本理念の設定に当たり、最重要の取組を「こどもたち」を育むこととし、あわせて、「経済発展」、「安心」の三つの取組の好循環をつくりだすことにより、将来にわたって発展し、暮らしたいと思える都市としていくことを明らかにしてまいります。

基本計画において、各分野の具体的な施策を位置付けていく際にも、この基本理念の視点に立ち、施策の優先順位を決定し、水戸ならではの特色を打ち出した計画としていきます。

〔基本構想〕

